香芝市長　福岡憲宏様

新型コロナウイルス感染症対策についての要望書

2021 年 5 月 11 日

日本共産党香芝市委員会
中井 政友
青木 恒子

新型コロナウイルスの感染拡大は、全国的に拡大し、大阪府においては 10 人に 1 人しか入院できない異常事態です。隣接する香芝市において、先手を打った対応策が必要です。以下、要望します。

１、PCR 検査・抗体検査の拡充

① コロナ封じ込め（無症状感染者の把握）に向けて PCRK 検査・抗体検査を全額国の負担で実施するように要請すること

② 社会的検査を週 1 回実施すること
高齢者施設、障がい者施設、医療機関、保育・教育現場など

③ 感染源を見つけるモニタリング検査を実施すること

④ 変異株検査を全陽性者に対して行うこと

⑤ 自宅待機者への食糧支援・相談支援体制強化すること

２、ワクチン接種予約の混乱や苦情への対応改善

① ワクチンを自治体に早急に供給するように、国や県に要請すること

② コールセンターの増員をすること

③ ワクチン接種場所を高齢者・障がい者が利用しやすくするため医療機関などにも広げること

④ 社会福祉課と連携し、民生委員や児童委員、自治会、老人会の協力を得て地域のワクチンを受けにくい方への支援体制を強化すること

３、医療機関への減収補填と病床の確保

① コロナ対策の方針を作るにあたって、保健所や医師会との連携を深めること

② 減収補填を実施し、緊急対応が図れるようにすること

③ 発熱外来の充実、病床確保、宿泊療養施設の確保を県に要請すること

４、中小企業・事業者への補償

① 持続化給付金・家賃支援給付金を国に要請すること

② 傷病手当を事業主にも拡大すること

③ 市独自に固定費（水道料金等）補助の損失補填の拡大をすること

５、生理用品を無償提供

コロナ感染拡大で仕事がなく収入が減少した世帯が増えており、生活必需品の生理用品が購入できない事態も起こっています。

① 小学校・中学校・公共施設（トイレ個室）に常備すること（緊急には災害用備蓄利用すること）

② 市民に知らせ、受け取りやすい工夫をして提供すること

６、感染拡大の最中、今夏のオリンピック・パラリンピックの中止を国に要望すること